

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称 : 川崎市内における連続立体交差事業による交通渋滞の解消

及び踏切事故の解消

事業主体名 : 川崎市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1) 上位計画等と整合が図られている。 (計画名 新総合計画川崎再生フロンティアプラン)	○
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合が図られている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合が図られている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤計画の具体性、円滑な事業執行の環境	
1) 全体事業費、要素事業の額が適切である。	○
2) 事業実施のための環境整備が図られている。	○